

平成 30 年 4 月

会 員 各 位

一般社団法人東京建設業協会

平成 30 年度 全建「建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例」の募集について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、全国建設業協会では、各都道府県建設業協会の傘下会員企業が建設工事の施工において「生産性や品質の向上」及び「安全確保」等、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例を広く募集し、全国建設業協会ホームページ（会員専用）内で紹介・情報共有をしております。

今年度につきましても、別紙のとおり、建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例の募集が開始されましたので、お知らせいたします。

つきましては、該当する事例がございましたら、募集要項・応募用紙を全国建設業協会のホームページからダウンロードし、全国建設業協会 事業部までメール（E-mail [jigyo@zenken-net.or.jp](mailto:jigyo@zenken-net.or.jp)）にてご応募くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 提出先 一般社団法人全国建設業協会 事業部  
E-mail [jigyo@zenken-net.or.jp](mailto:jigyo@zenken-net.or.jp)
2. 締切日 平成30年6月29日（金）
3. 応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください  
※詳しくは別紙「募集要項」をご覧ください  
[応募用紙ダウンロード先]  
全国建設業協会ホームページ <http://www.zenken-net.or.jp/>
4. 送付資料 全建依頼文（写）、平成 30 年度募集要項、チラシ
5. 問合せ先 一般社団法人全国建設業協会 事業部  
TEL 03-3551-9396  
FAX 03-3555-3218

以上



全建事発第5号  
平成30年4月9日

各都道府県建設業協会 会長 殿

一般社団法人 全国建設業協会  
会長 近藤 晴 貞  
〔公 印 省 略〕

平成30年度「建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例」の募集について

平素は本会の活動に対しまして、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、平成30年度も引き続き、建設工事の施工において、生産性向上や品質の向上、安全確保、環境対策、人材育成など、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例や建設プロジェクトに対する積極的な事業提案を行った事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例のうち、優良事例は本会の会員専用ホームページで紹介させていただくとともに、特に優れた事例については、本年11月19日(月)に開催する「技術研究発表会」(東京：鉄鋼会館)において発表していただくことを考えております。

つきましては、貴会会員企業の皆様より多数の応募をいただきたく、別添のとおり募集要項、応募書類等を電子データにて送付させていただきます。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、貴会会員企業の皆様にご周知賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上

【添付資料】

1. 平成30年度 募集要項
2. 応募書類
  - (1) 応募用紙及び記入例(「土木」・「建築」・「その他」共通)
  - (2) 施工上の工夫・改善、事業提案事例及び記入例(「土木」・「建築」・「その他」共通)
3. 配布用チラシ(会員企業の皆様に周知する際にご活用ください)
4. 平成29年度 応募実績
5. 新聞記事(平成29年度 技術研究発表会)

※募集要項、応募用紙等は、本会ホームページ(<http://www.zenken-net.or.jp/>)からもダウンロードできます。

また、過去の優良事例については、本会会員専用ホームページから閲覧可能です。

【担当】事業部 下永吉・大濱・金丸  
TEL : 03-3551-9396  
FAX : 03-3555-3218  
E-mail : jigyo@zenken-net.or.jp

## 平成 30年度 建設工事の施工上の工夫・改善、事業提案事例について（募集要項）

### 1. 目的

建設工事の施工において、生産性向上や品質の向上、安全確保、環境対策、人材育成など、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例や建設プロジェクトに対する積極的な事業提案を行った事例を広く募集し、本会会員専用ホームページでのご紹介や技術研究発表会の開催などにより、会員企業へ情報共有を行うことを目的に実施。

### 2. 応募対象者

各都道府県建設業協会所属の会員企業

### 3. 募集内容

#### 【土木】・【建築】

会員企業が施工した建設工事で

- ①生産性の向上（省力化・合理化・工期短縮・i-Constructionの取組等）やコスト縮減等に寄与した事例  
（生産性向上により労働時間が短縮できたなど、働き方改革につながった事例についても募集します）
- ②環境・安全・近隣対策等で配慮した事例
- ③その他、会員企業が活用できると考えられる事例
- ④過去に提出した事例、全建ホームページに掲載している事例を応用・参考にして、建設工事において普及・展開させた事例

#### 【その他】

- ①会員企業が、i-Construction推進のための社内体制改善や建設工事における人材育成（技術者・技能者等）などに 独自に取り組み、効果を発揮した事例
- ②土木・建築に分類できない先進的な取組事例等で推奨すべきもの
- ③社会資本の長寿命化、魅力的なまちづくり等のプロジェクトにおいて、地域建設業としての技術力・知見等を積極的に提案した事例（会員企業が複数の企業、他業種、行政機関等（地方整備局、自治体、商工会議所等）と連携した事例についても応募できます）。

※今年度は、建設業界において課題となっている、生産性向上や働き方改革に会員企業が独自に取り組み、効果を上げた事例についても、広く募集を行い、会員企業への情報共有を図ってまいります。

※過去の事例は、本会ホームページ（<http://www.zenken-net.or.jp/>）の会員専用画面からご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録（無料）が必要です。各都道府県建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録していただくことができます。

#### 4. 応募方法

①応募事例は、原則として、全国建設業協会へ直接提出してください。

なお、各都道府県建設業協会にて取りまとめている場合は、各都道府県建設業協会を通じて提出してください。

②所定の応募書類に必要事項をご入力の上、提出してください。

なお、本会では、会員企業の参考となる事例については、広く周知したいと考えており、他の技術発表会等（整備局、県等）に応募した事例についても受け付けております。応募の際は、応募書類のうち、下記5. ②を他の技術発表会等に応募した際の様式で代用することができます。

③応募書類の提出は、原則として電子データとします。

④10MBを超える場合には、大容量ファイル転送サービス（宅ファイル便など）で送付してください。

※応募用紙等は、本会ホームページ（<http://www.zenken-net.or.jp/>）からダウンロードができます。

#### 5. 応募に必要な書類

①応募用紙（「土木」・「建築」・「その他」共通）【必須】

②施工上の工夫・改善、事業提案事例（「土木」・「建築」・「その他」共通）【必須】

#### 6. 応募事例の書き方

- ・応募事例のページ数は、「応募用紙」は1ページ、「施工の工夫・改善、事業提案事例」は、原則5ページまでとします。
- ・応募用紙のフォントサイズは10.5ポイント以上で、書式はMS明朝とします。
- ・応募内容を分かりやすくするため本文中に図表や写真等を挿入してください。
- ・タイトルは、応募内容が分かるように付けてください。

#### 7. 応募締切

**平成30年6月29日（金）**

#### 8. 選考

- ・建設工事事例選考委員会において、事例集（本会会員専用ホームページ）へ掲載する優良事例を選考します（9月開催予定）。
- ・選考結果につきましては、各都道府県建設業協会にご連絡いたします（10月頃を予定）。

#### 9. 技術研究発表会

- ・特に優れた事例（10事例程度）については、平成30年11月19日（月）に開催予定の「全建技術研究発表会」において、発表していただく予定です。
- ・技術研究発表会では、発表者にCPDSユニットまたは建築CPD情報提供制度における単位を取得できるよう、それぞれの学習プログラムに登録する予定です。
- ・本年の技術研究発表会は、全建70周年を記念して、従来の賞に加えて、賞を増設するなど、内容を充実させて開催する予定です。

## 10. ホームページへの掲載

- ・ 選考の結果、ホームページ掲載が決定した優良事例については、本会会員専用ホームページに掲載します。
- ・ ホームページには、応募書類の「②施工上の工夫・改善、事業提案事例」を掲載します。
- ・ 発注者名、施工者名、工事名、施工場所等を掲載しますので、発注者への承諾が必要な場合は、恐れ入りますが、あらかじめ応募者側で承諾の手続きをお願いします。
- ・ ホームページへの掲載が確定した事例の応募者には、記念品をお送りする予定です。

## 11. その他注意事項

- ・ 応募の際に提出いただいた書類は返却いたしません。
- ・ いただいた応募事例については、各都道府県建設業協会及びその会員企業へ紹介・情報共有する以外の目的には使用いたしません。
- ・ 特許権等、他社に帰属するものは応募不可とします。但し、自社で特許権を保有するものは応募可とします。
- ・ 必要に応じ、別途資料等の提出をお願いする場合があります。

### 【応募書類等提出先】

(一社) 全国建設業協会 事業部  
担当 : 下永吉 (しもながよし) ・ 大濱 (おおはま) ・ 金丸 (かねまる)  
T E L : 03-3551-9396  
e-mail : [jigyo@zenken-net.or.jp](mailto:jigyo@zenken-net.or.jp)

# 平成30年度 建設工事の施工上の工夫・改善、 事業提案事例の募集

～平成30年4月9日(月)から受付開始！～

全国建設業協会では、建設工事の施工において、生産性向上や品質の向上、安全確保、環境対策、人材育成など、地域建設業としての技術力・知見等を活用し、工夫・改善を行った事例や建設プロジェクトに対する積極的な事業提案を行った事例を広く募集します。

なお、応募いただいた事例のうち、会員企業の参考となる事例については本会ホームページに掲載予定です。

また、特に優れた事例については、11月19日(月)に開催する「技術研究発表会」において発表していただきます。



●事例掲載（本会ホームページ）



●平成29年度技術研究発表会

## 【社員教育のご担当者様へ】

応募用紙の作成は、限られたスペースにポイントを取りまとめ、第三者へ趣旨を伝える必要があるため、文章能力の向上、また作成した応募用紙を使用して社内発表を行うなど、プレゼンテーション能力向上にも役立ちます。社員教育の一環として取り組まれている会員企業もありますので、是非、この機会にご検討のほどよろしくお願いします。

詳細は裏面をご覧ください⇒



【応募対象者】：各都道府県建設業協会所属の会員企業

【募集内容】：○会員企業が施工した建設工事で

①生産性の向上（省力化・合理化・工期短縮・i-Constructionの取組等）やコスト縮減等に寄与した事例

（生産性向上により労働時間が短縮できたなど、働き方改革につながった事例についても募集します）

②環境・安全・近隣対策等で配慮した事例

③その他、会員企業が活用できると考えられる事例

④過去に提出した事例、本会ホームページに掲載している事例を応用・参考にして、建設工事において普及・展開させた事例 等

○その他、会員企業が行った取組として

①会員企業が、i-Construction推進のための社内体制改善や建設工事における人材育成（技術者・技能者等）などに独自に取り組み、効果を発揮した事例 等

【募集期間】：平成30年4月9日(月)～平成30年6月29日(金)

【応募方法】：所定の応募書類（①応募用紙、②施工上の工夫・改善、事業提案事例）を使用し、本会宛にメール（[jigyo@zenken-net.or.jp](mailto:jigyo@zenken-net.or.jp)）で直接提出してください。

○所属協会にて取りまとめている場合は、所属の都道府県建設業協会へ提出してください。

○本会では、会員企業の参考となる事例については、広く周知したいと考えており、他の技術発表会等に応募した事例についても受け付けております。応募の際は、応募書類のうち、上記②を他の技術発表会等に応募した際の様式で代用することができます。

○応募の詳細は、募集要項をご確認ください。応募用紙・募集要項については、本会ホームページからダウンロードできます（<http://www.zenken-net.or.jp/>）。

【応募事例】：会員企業の参考となる優良事例は、本会ホームページに掲載させていただきます。特に優れた事例については、本年11月19日(月)に開催する「技術研究発表会」(東京)において発表させていただきます。

【過去事例】：本会ホームページの会員専用コンテンツ「施工の工夫・改善事例集」からご覧いただけます。会員登録がお済みでない場合は、新規登録（無料）が必要ですが、各都道府県建設業協会の会員企業の方であれば、どなたでも登録していただくことができます（<http://www.zenken-net.or.jp/>）。

【問い合わせ先】

(一社)全国建設業協会 事業部

担当：下永吉（しもながよし）・大濱（おおはま）・金丸（かねまる）

TEL：03-3551-9396 FAX：03-3555-3218

e-mail：jigyo@zenken-net.or.jp